

ルモ要スルニ結合ノ協定及ヒ時期ノ案固ヨ分ツ協定ニ
関スルモノナリ。帝室條件ヲ大体ニ於テ承認シタルタメ形勢力
ハ急大直下シテ急ニ知メテ解決ノ曙光ヲ見ントス。

乃チ斯クノ如ク西宮支部ノ單獨交渉ク辛カニ成功ヒントスル風
アルヤ今津、奥崎、西郷ノ三郷ノ職工モ又相踵イテコノ新協定ニ
同意シ其結果三月二十七日ニ至リテ右四郷職工カ一斉ニ就業
ヲ申出ツルコト、ナリタルカ只街影支部ノミハ飽クマテモ前上
張ヲ固執シ同約ヲ貫徹セサル能リ産地ガ自治ニヨリテモ敢テ

造業者主ト對抗スニキ概ヲ示シタリ

解決

斯クテ三月六日午後二時ニ調停者嘉納宅ニ於テ労資双方ノ
代表及組合各文部立會ノ上裁定書ヲ作製スル辛苦トナレリ、
但レ同日中ニ後記裁定書ニ調印セシハ西宮及今津ノ職工代
表ノミ、奥崎西郷兩地方ニ於テ、從來製樽工ト連絡ヲ取リ
テ所謂同情罷業ヲ繼續シツ、アル輪竹工アリ。之等ノ輪竹工
ハ製樽工カ自分等ト何等ノ打合セヲナサス擅マニ妥協セントス